

コロナとがん

在宅勤務の健康 ～コロナ禍におけるがん対策～

2020年度から続く新型コロナ感染拡大防止措置として、多くの職員が在宅勤務を行っています。昨年度、感染リスク軽減のため健康診断やがん検診を控える方が多くみられました。現在、日本人の2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっていますが、がんの治療成績は年々良くなっているため「がん」でも働くことができる病気になってきました。職員一人一人がご自身の健康状態に気づき治療に繋げるために本研修を開催します。理化学研究所では、お仕事を続けながら治療を受けるために、がん等の治療と職業生活の両立支援制度をはじめました。理化学研究所における両立支援制度のご紹介も同時に行います。

実施日

2021年9月24日(金) 15:00～16:00

開催場所

オンライン(Zoom ウェビナー)

定員

ログイン上限 500 名

講師



東京大学大学院医学系研究科
総合放射線腫瘍学講座

特任教授

中川 恵一

profile

東京大学医学部医学科卒業。スイス Paul Sherrer Institute へ客員研究員として留学後、社会保険中央総合病院放射線科、東京大学医学部放射線医学教室助手、専任講師を経て、現在、東京大学医学部放射線医学教室准教授。東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部長を兼任。患者／一般向けの啓蒙活動にも力を入れており、福島第一原発後は、飯舘村など福島支援も積極的に行っている

テレビ

日本テレビ / 世界一受けたい授業、Zero、Every、Zip
NHK / あさイチ フジテレビ / ノンストップ
TBS / 駆け込みドクター 他

連載・執筆

日本経済新聞「がん社会を診る」
毎日新聞「がんを知る」
週刊新潮「がんの練習帳」
日刊ゲンダイ「Dr. 中川のみんで越えるがんの壁」他

※このセミナーは日本語対応のみです。
(This seminar will be held only in Japanese.)

本講座は、オンライン(Zoom※ウェビナー)で開催します。(録画配信はいたしません) ※Zoom Video Communications 社提供

対象者 ○神戸・大阪地区勤務の皆様

お問い合わせ先 ○健康管理室 : kenkoukanri@ml.riken.jp